



学生が運営するテイクアウト専門カフェが10月1日(火)にオープン 起業家と連携した実践的アントレプレナーシップ教育

～未来を切り開く新たな価値を創造する人材育成～

京都橋大学（京都市山科区、学長：日比野英子）では、2023年度から起業に興味のある学生たちを対象に、1回生から受講できるアントレプレナーシップ教育を正課・課外で実施しています。

今年度も学生が店舗名やコンセプト、メニューの開発、行政への各種手続き、コーヒー提供等、すべての工程を担うテイクアウト専門カフェ「Partage（パルタージュ）」を大学構内にオープンしました。

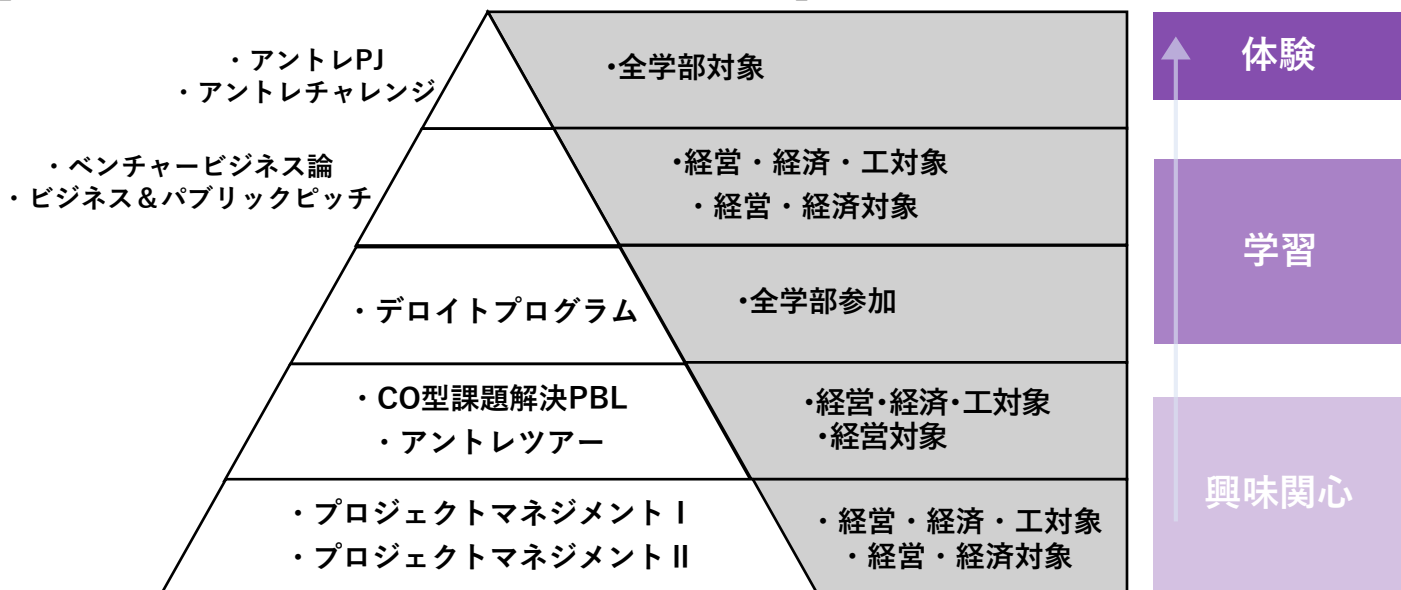
また実施プログラムも昨年度の内容をさらにブラッシュアップし、東京やベトナムで活躍する起業家を訪問して実践例を学ぶ「アントレツアー」や、30万円の起業資金獲得を目指した「アントレチャレンジ」など、より実践的な体験プログラムを追加しました。さらにプログラム対象学部も全学部へと拡大し、全ての学生の参加を可能としました。

プログラムは「興味関心」、「学習」、「体験」の3つの要素で構成されています。ビジネスの基礎からスタートアップの立ち上げまで、包括的な教育を提供し、実践的なスキルとマインドセットを身につけさせることを目的としています。

「アントレプレナーシップ＝起業家育成」とイメージがありますが、本学では、「興味関心→学習→体験→起業支援」の実践を目指しています。そのため、まずは新しいプロジェクトに挑戦する意欲を育てることを重視し、学生が段階的に取り組むことができるメニューを揃えています。

グローバル化が進む現代社会では、新たなビジネスの創出や、イノベーションが経済成長の原動力となっています。京都橋大学ではアントレプレナーシップ教育を通じて、起業マインドを醸成するとともに、学生たちが持つポテンシャルを最大限に引き出し、次世代のビジネスリーダーとして活躍するための土台を築きたいと考えています。

【2024年度 アントレプレナーシップ教育の主な流れ】



●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橋大学広報課 担当：前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp



【2024年度実施プログラム】

■興味関心

<アントレツアー>

東京やベトナムで活躍する起業家を訪問し、実践例を学ぶアントレプレナーシップツアー。
2024年8月に東京ツアーを実施。経営学部2～4回生15名が現役起業家から、起業家精神やビジネス思考を学ぶため、またイノベーションや新しい価値創造を生み出すインキュベーション（創業支援）施設を訪問。2025年2月にはベトナム（ハノイ）ツアーを実施予定。

■学習

<ビジネス&パブリックピッチ2024>

学生が考えたアイデアやビジネスプランを審査員にプレゼンテーションし、そのアイデアを競うビジネスコンテスト。企業人を外部審査員に招き優秀チームを決定。（2024年12月実施予定）

■体験

<アントレプロジェクト>

学生が運営するテイクアウト専門カフェ「Partage（パルタージュ）」。
店舗名やコンセプト、メニューの開発、行政への各種手続き、コーヒー提供等、すべての工程を学生が担う。リアルな店舗運営を通して、学生たち自身が立案したビジネスモデルの検証、売り上げ確保など、設定した目標を振り返り、キャリア形成につなげることを目的としている。
今年度は2023年に開業した「Partage」の運営や営業課題を分析・改善し、2025年度以降のカフェ常設化をめざしたコンセプト作りにも取り組む。2024年度は10月1日（火）にオープン。

【2023年度実績】

■デロイト・トーマツ イノベーションスクール

4/22シングルプログラム開催 参加学生：44名

■アントレプレナーシッププロジェクト

①カフェプロ（参加学生：9名）

営業期間：2023/11/1～2024/1/19（38日間）

提供数：1,944杯 売上：772,801円

②ランチプロ（参加学生：5名）

営業期間：2023/11/21、22、24、28、29、12/1（6日間）

提供数：655品（4品目） 売上：177,133円

■ビジネス&パブリックピッチ2023

12/17開催、参加登録17チーム→本大会出場8チーム
経営学部3回生9名による実行委員会が運営



●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：前川 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp